

生活支援体制構築事業
生活支援コーディネーターの考える地域課題

資料4

高齢者のニーズ	支え合いの意識が希薄	日常生活で困った時、近所の方から支えてもらうことに対して、抵抗を感じている。	
	活動場所が少ない	活動場所がない。一緒に行動する仲間がいない。	
	情報を収集できない	住民が移動販売等の新しいサービス情報を把握及び活用が出来ていない。 情報収集する手段を知らない。包括を知らない。 ゴミの相談をどうすればいいか知らない	
	フレイルの進行	新型コロナウイルス感染拡大防止から、在宅生活中心になり、地域住民同士の関係が希薄になっていることから、地域で孤立及びフレイルが進行している。	
	日常の些細なことができない	些細な日常生活の困りごとを頼める人がいない（エアコンのフィルター掃除をしたらはめられなくなった、網戸が外れて直せない） 足が悪く、ゴミの収集所まで出しに行けない。 高齢者には荷物の持ち帰りが難しい	
	移動に困っている	買い物に困っている。バスの帰りの便が少なく困る。 スーパー近くにあっても筋力低下により歩いて行けずタクシーを使う。きたバスに乗る機会がない。 最寄りのバス停が遠く、店が遠いため、運転免許の返納がなかなかできない	
	生活環境の変化による高齢者の心身への負の影響	県営住宅建てかえによる引っ越しで、体調を崩した人が多い	
	歩いて行ける場所に商店がない	ちょっと歩いていけるスーパーが近くにない。	
	住民・地域の課題	高齢化による影響	高齢化がすすんでいる。放火心配。 高齢夫婦二人の世帯が多く、五年後の高齢化が心配。 80歳過ぎでも畑仕事を続ける人が多い。夏は熱中症が心配
家族親戚がいない		家族や親類がいない、一人暮らし。緊急時助けてくれる人いない。	
地域や仲間との付き合いが減少		高齢者閉じこもりが多い。コロナ感染により多くなった。 旧住民と新住民の間でへだたりがあり、付き合い交流がない。 交流事業も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止を余儀なくされている。	
治安、景観の問題		空き家が増えた。火事の心配がある（放火） 住んでいるのか、施設にいるのか、亡くなったかわからない 古いアパート表札が出てないので誰が住んでいるか不明。空き家が多い。	
移動手段が不十分		交通の便が悪く、バスの本数がない。 車免許返納したら、代わりになる手段がない	
政治参加がしにくい		選挙に行けない人がいる。投票所が変わった（五条小になった）	
衛生環境・放置ゴミ		放置ゴミが多発して困っている（指定日以外に出す、分別されていない） ゴミのマナーが悪い。	
道路整備が不十分		道路（歩道）が傾斜していて杖や歩行器での歩行がしにくい	
地域の担い手不足		地域福祉の課題に対し、取り組む団体として支部社協があるが、役員の高齢化、次世代の担い手不足等からその機能が果たせていない。 役員の担い手がない。探すのに苦労する 自治会の事務仕事が負担（パソコンが苦手） 県営住宅は、高齢化率が48.9% 自治会活動（草取り、清掃など）できない人が増えた	
住居構造上、交流が生まれにくい		建替え後の県営住宅では、建物の構造上、廊下で窓越しに話ができなくなった	
コロナによる支え合い活動の停滞		協議体活動を実施している地域を含め、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、住民主体の支え合い活動が滞っている地域がある。 コロナで地域行事が中止になった、地域交流がない。	
地域交流の場が少ない		地域住民や高齢者の交流の場が少ない。 東公民館の廃止、鹿田学習併用施設の建て直しに伴い、それまでそこで活動していた交流の場がなくなったことでの、地域住民同士の繋がりの希薄化 市全体として公園が少ない。	
社会資源の課題		訪問サービス	買い物支援・ゴミ出し等介護保険外サービスの支援が少ない。
		通所サービス	介護保険申請前にPT訪問アドバイス提案で専門的指導があるとよい。介護予防申請前に体力作りする場所がないのか。予防教室サロンを歩いて行ける場所に配置してほしい
		医療	病気の不安、医療相談窓口を知らない。 地域によっては、病院がない地域もあり不便
	住まい	住宅改修申請時に現地へ訪問アドバイス出来るようになるシステムがあってほしい	
	生活支援	一人暮らし、地域住民の手助け協力隊がない。	
支援者の課題	民間、様々な年代、所属の人とのマッチングや協力体制が不十分	企業と取組。地域支え合いの協力はないのか。高齢者ばかりでなく、小学校区内で若い人の協力者や、大学生の協力者マッチングできないか。	
	自治会と情報共有する機会の不足	社協専門職と支部の双方が把握している情報を共有する機会を設けられていない。	
	地域課題の見える化が不十分	生活支援体制で地域課題の掘り起こしが出来ていない地域がある。	
	住民への周知不足	専門職が把握している地域課題を地域住民が把握していない。	